

平成28年3月23日
国土政策局総合計画課

**2050年の「日本の未来」について、「高校生」が！「大学生」が！「社会人」が！
「個人」で！「チーム」で！ 熱く語ります！！**

～『日本未来デザインコンテスト～「対流促進型国土」の形成に向けて～』の公開審査会を開催～

国土交通省は、3月25日に、国土形成計画（全国計画）において新しい国土の基本構想として提示された「対流促進型国土」の形成に向けた、政策立案に資する9つのアイデアについて、有識者3名による公開審査を行い、最優秀作品賞及び優秀作品賞を決定します。

急激な人口減少、少子化、異次元の高齢化の進展や巨大災害の切迫、インフラの老朽化など我が国を取り巻く課題を踏まえ、「国土形成計画（全国計画）」（昨年8月閣議決定）において、新しい国土の基本構想として提示された「対流促進型国土」の形成に向けた政策立案に資するアイデアを、様々な世代、個人・団体（5名以内）より公募の上、事務局審査を行い、9つの提案が通過したところです。

※9つのアイデアの概要については、別添をご覧ください。

1. 公開審査日時：平成28年3月25日（金） 15:00～17:00（開場、14:30）

2. 公開審査会場：国土交通省合同庁舎第3号館4階 特別会議室

3. 有識者審査員：奥野 信宏 氏 学校法人梅村学園常任理事、学術顧問
垣内 恵美子 氏 政策研究大学院大学教授
橋本 哲実 氏 日本政策投資銀行取締役常務執行役員

4. その他：公開審査については、マスコミ・一般希望の方に公開します。

(1) 会場スペースの都合上、事前申し込みをお願いします（先着10～15名程度）。

（※前日までに、氏名、年齢、所属、連絡先電話番号をご登録願います。）

(2) カメラ撮りは可能ですが、提案内容の撮影はご遠慮願います。

(3) 会場での飲食は、ご遠慮願います。

【事務局（問い合わせ・連絡先、傍聴の申込先）】

国土交通省国土政策局総合計画課（担当：仙崎、中田）

（代表）03-5253-8111（内線：29317）

（直通）03-5253-8356（FAX）03-5253-1570

＜事務局審査通過者：9提案＞

○「流域圏と環境容量の再生による国土可能性の向上」
『対流促進型国土』の形成に向けて』

・大西 文秀（奈良県生駒市）

○miya点と線

「消えかけた点と線を復活し成長させよう！」

・京橋 健一郎（兵庫県加古川市）

○「稼げる国土」に関する提案

・寺田 高久（大阪府貝塚市）

○日本未来デザインコンテスト

－対流促進型国土の形成に向けて－

・谷垣 雅之（大阪府大阪狭山市）

○伝統をずっと。新しいをもっと。

・樽谷 茉莉江（神奈川県）ほか1名

○千里ニュータウンにおける新規地方産業の創出

・代永 彩夏（大阪府）ほか3名

○日本未来デザインコンテスト応募

－対流促進型国土の形成に向けて－

生涯現役で環境保全と交流に取り組む

・平山 善規（大分県杵築市）ほか2名

○国民総分人化計画 ～分散化する地元、職場、故郷～

・菊地 映輝（東京都中央区）

○日本未来デザインコンテスト出品

AKIYAプロジェクト

・木谷 昌経（山梨県西八代郡）

2050年の「日本の未来」について、
「高校生」が！「大学生」が！「社会人」が！
「個人」で！「チーム」で！
熱く語ります！！

「対流」のイメージ：「個性」と「連携」

